

2022年度香川大学創造工学部総合型選抜Ⅰの内容変更について（予告）

2020年1月

香川大学

2021年度入学者選抜から、「A0入試」は「総合型選抜Ⅰ」に名称が変更されます。

2022年度入学者選抜から、総合型選抜Ⅰの受入人員、出願手続き、選抜方法について以下のとおり変更します。

1. 受入人員

【変更前】

学部・学科名	創造工学部・創造工学科		
受入人員	51人 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程（本学が普通科と認める教育課程を除く。）を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。	造形・メディアデザインコース	10人
		建築・都市環境コース	12人
		防災・危機管理コース	5人
		情報システム・セキュリティコース	6人
		情報通信コース	6人
		機械システムコース	3人
		先端マテリアル科学コース	9人



【変更後】

学部・学科名	創造工学部・創造工学科		
受入人員	45人 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程（本学が普通科と認める教育課程を除く。）を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。	造形・メディアデザインコース	10人
		建築・都市環境コース	6人
		防災・危機管理コース	5人
		情報システム・セキュリティコース	6人
		情報通信コース	6人
		機械システムコース	3人
		先端マテリアル科学コース	9人

## 2. 出願手続き 郵送が必要な出願書類等

### 【変更前】

		出願書類等
全員が提出	①	入学願書
	②	志望理由書
	③	調査書等
該当者が提出	④	活動歴調査書 (造形・メディアデザインコース志願者のみ)
	⑤	課題に対するレポート (建築・都市環境コース 及び 防災・危機管理コース志願者のみ)
	⑥	自由研究の概要 (先端マテリアル科学コース志願者のみ)



### 【変更後】

		出願書類等
全員が提出	①	入学願書
	②	志望理由書
	③	調査書等
	④	課題に対するレポート (注)

(注) 課題に対するレポートの詳細については、2022年度の募集要項で公表します。

## 3. 第1次選抜方法

### 【変更前】

コース	第1次選抜方法
造形・メディアデザイン	志望理由書、調査書及び活動歴調査書の評価を総合して選抜
建築・都市環境	志望理由書、調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜
防災・危機管理	志望理由書、調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜
情報システム・セキュリティ	志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜
情報通信	志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜
機械システム	志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜
先端マテリアル科学	志望理由書、調査書及び自由研究の概要の評価を総合して選抜



### 【変更後】

全コースについて、志望理由書、調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜

#### 4. 第2次選抜方法

##### 【変更前】

コース	選抜方法
造形・メディアデザイン	課題から製作した作品に関するプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
建築・都市環境	第1次選抜時に提出したレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
防災・危機管理	第1次選抜時に提出したレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報システム・セキュリティ	口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報通信	口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
機械システム	小論文及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
先端マテリアル科学	自由研究ポスタープレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。



##### 【変更後】

コース	選抜方法
造形・メディアデザイン	<b>第1次選抜での得点と</b> 、課題から製作した作品に関するプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
建築・都市環境	<b>第1次選抜での得点と</b> 、第1次選抜時に提出した課題に対するレポートに基づくプレゼンテーション、 <b>口頭試問</b> 及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
防災・危機管理	<b>第1次選抜での得点と</b> 、第1次選抜時に提出した課題に対するレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報システム・セキュリティ	<b>第1次選抜での得点と</b> 、口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報通信	<b>第1次選抜での得点と</b> 、口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
機械システム	<b>第1次選抜での得点と</b> 、小論文及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
先端マテリアル科学	<b>第1次選抜での得点と</b> 、第1次選抜時に提出した課題に対するレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。

## 5. 第2次選抜の配点

【変更前】

コース	配 点			
	口頭試問又は プレゼンテーション	小論文	面 接	計
造形・メディアデザイン	150		150	300
建築・都市環境	180		120	300
防災・危機管理	150		150	300
情報システム・セキュリティ	120		150	270
情報通信	150		100	250
機械システム		150	150	300
先端マテリアル科学	200		150	350



【変更後】

コース	配 点				
	第1次選抜での得点 (志望理由書, 調査書, 課題に対するレポート)	口頭試問 プレゼンテーション	小論文	面 接	計
造形・メディアデザイン	120	360	240	120	600
建築・都市環境					
防災・危機管理					
情報システム・セキュリティ					
情報通信					
機械システム		360	240	120	
先端マテリアル科学					